

# Lion

IWATE



2014.December

# 第53回 東洋・東南アジアフォーラム in 仁川

## <2014/11/12(水)～11/16(日)> 参加報告

地区国際協調・大会参加・PR情報・IT委員長 L. 篠木 清(滝沢LC)



第53回東洋・東南アジアフォーラムは、アジアのハブ空港、仁川国際空港を擁するアジアの扉韓国・仁川（インチョン）で開催されました。

前半は開催地である仁川、後半はソウルに滞在し、それぞれの街並みを楽しみながら有意義な滞在となりました。

大会テーマ：寛容（かんよう）尊重しましょう、そうしたら尊重されます

11月12日(水) 332-B、C地区の夕べ 場所：韓国・仁川広域市松島(ソンド) レストラン「TOKYO」にて

「332-B、C地区の夕べ」を合同で開催（332-B地区21名 332-C地区11名 計32名）  
レストラン「TOKYO」にて、新鮮な刺身、魚料理を中心に、マッコリなど韓国の酒で堪能。両地区のメンバーと親睦を深める。



田畑名誉顧問のご発声でWe Serve



集合写真



ライオンズローア

11月13日(木)

ゴルフトーナメントに参加する方、観光に出かける方、おのおのに楽しまれた。筆者は、ワタリガニの銘店へ行き、現地味の存分に堪能してきましたのでした。

## 11月14日(金) 開会式 場所：韓国・仁川 コンベンシア

国際大会でも感じた事、日本のメンバーは、少々アピールが大人しい。他の国は、統一感のある身なりや、パフォーマンスも明るく楽しそうである。

この日、ソウルへ移動。夕方は、ガバナー、第一副地区ガバナーほか ジャパンレセプションへ。その後、「ガバナーを囲んでの夕食会」を開催。ガバナー到着まで、少々ハプニングがあったが、そこは異国の地。全てが思い出となる…というのも、ガバナーの「寛容」の気持ちがあつてのこと、本当にありがとうございます。

ソウルのソウルフード?! 焼肉、キムチ、ネンミョン（冷麺）極細の麺、スープも美味でした。



ガバナー入場



ガバナーごあいさつ



ライオンズローア



ガバナーご夫人と一緒に

## 11月15日(土) 国際会長歓迎晩餐会 場所：韓国・仁川 グランドハイアット仁川

日中は、南大門市場や明洞通りなどを観光。

夜には、国際会長歓迎晩餐会へ、ガバナー他8名出席。国際会長がオリジナルテーマソングをご本人が熱唱！各テーブルでは他の地区のメンバーと交流を深めました。



各地区のガバナーと共に



ジョープレストン国際会長を囲んで 国際理事の皆さん

## 11月16日(日)

ソウル～仁川国際空港～仙台空港へ全員が無事に帰国、解散となりました。参加されたメンバーの皆さん、本当にお疲れ様でした。ありがとうございます。

来年のアジアフォーラム開催地は「タイ・バンコク」2015年11月7日～10日

その前に！国際大会2015年6月26日～30日 アメリカ合衆国ハワイ州ホノルルです。多くのご参加をお待ちしています。

ホームページも合わせてご覧ください。332-B地区ホームページ <http://www.lc332b.jp/>

# 国際会長公式訪問参加報告

キャビネット幹事 L.西本 有伺 (盛岡中津川LC)

11月9日(日)ジョー・プレストン国際会長の公式訪問式典がホテルニューオータニで東日本のライオン384名の参加のもと開催されました。332-B地区からは、ガバナーL.吉田昭夫、キャビネット会計L.伊藤英明、私の3名で参加いたしました。

式典に先立ち330-A地区の新たな3クラブ(東京湧水ライオンズクラブ・東京MINATO21ライオンズクラブ・東京ハーモニーライオンズクラブ)の認証状伝達式が行われ、プレストン

国際会長より新メンバーへラベルピンが授与されました。「奉仕活動を通じて本物のライオンに成って下さい」と激励を受けた新メンバーの頬が心なしか紅潮していたのが印象的でした。国際会長より直接ラベルピンを頂けるライオンにとっては、記憶に残り、周りのライオンには羨ましく思われるものでした。

続いてプレストン国際会長の講演が始まり会場内の雰囲気是一段と明るくフレンドリーに変わったことを感じました。

自ら作詞・作曲した歌を交え、ライオンの在るべき姿・100周年に向けたビジョンをお話になるプレストン国際会長には、エンターテナーのように我々を引き付ける魅力を強く感じました。それと共に来期の国際会長が、どう表現し語りかけるのか、とても期待したことを覚えています。

その後、楽しく懇親会が行われ、閉会いたしました。



# 第2回キャビネット会議報告

11月11日(火) 会場：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING  
キャビネット会計 L. 伊藤 英明(盛岡LC)

11月11日ホテルメトロポリタン盛岡NEW WINGにて、第2回キャビネット会議が開催されました。

11時からはゾーン・チェアパーソン会議が行われ、東日本大震災復興支援事業等について活発な論議がありました。

引き続き13時より副幹事の樋下ライオン(盛岡LC)の司会でキャビネット会議が開かれました。

吉田昭夫ガバナーの挨拶に始まり、第1号議案から第6号議

案まで審議されましたが、前年度の地区会計決算報告は、前会計の高橋ライオン(東山LC)が欠席の為前キャビネット幹事の鈴木ライオン(東山LC)より報告がありました承されました。

またキャビネットローテーションについては2017年7月からのキャビネットは4Rから選出されることを確認し、吉田ガバナーから特に来期から複合地区の議長は現役のガバナーが兼任することになり、332-B地区は2017年が複合の議長を出す年にあたっ

ている旨、説明がありました。

引き続き、各委員長よりそれぞれの委員会の報告がありましたが、各委員会の活動をわかりやすく説明されたことが好評だったとのちほど伺いました。

仁川での東南東洋アジアフォーラムを数日後に控え何かと忙しいスケジュールでしたがキャビネット役員の皆様のご協力を得て無事会計を終了致しました。感謝申し上げますと共に、引き続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。



## 【議案審議】

- 第1号議案 前年度地区会計決算報告の承認、並びに第61回年次大会の議案とすることの件
- 第2号議案 第61回年次大会について
- 第3号議案 キャビネットローテーションの確認について
- 第4号議案 次年度地区ガバナー選出手続きについて
- 第5号議案 次年度第一副地区ガバナー並びに第二副地区ガバナー選出手続きについて
- 第6号議案 第3回キャビネット会議開催について  
全て原案通り承認されました



## 薬物乱用防止教育認定講師養成講座

地区環境保全・保健委員長  
L.齊藤 福也(玉山姫神LC)

11月28日岩手県自治会館において、地区ガバナー吉田昭夫ライオンの挨拶から始まりました。

最初は、「薬物乱用は人をダメにする」の教育ビデオを見ながらの勉強、市販の薬でも目的以外に使用すれば、薬物乱用になると解説があり、私としては盲点を突かれた事でした。そのほかに、覚醒剤やヘロインなどの麻薬、近年テレビなどニュースで報道されている合法ハーブ(名前は合法でも違法薬物)や合成麻薬などの依存性またその毒性など、特に合成麻薬については、色々な化学物質が入っているため、服用すると死に至る場合があるなど衝撃的な映像もあり、如何に薬物乱用が危険であるかを学びました。次に岩手

県警察本部組織犯罪対策課の福地実氏の講演では、麻薬覚醒剤等事犯検挙者は覚醒剤や大麻取締法での検挙者は減少傾向にあるが、合成麻薬等による検挙者が増えているとの事でした。

次に、岩手県健康国保課業務担当の菊池裕美氏より薬物乱用等の相談窓口事業や薬物乱用防止指導員の委嘱、地域における国民的啓発運動の実施などについて講演がありました。

最後に専門実践講座について、東京葛飾ライオンズクラブの講師である館親光ライオンの講演では、薬物乱用等の無い社会をつくるには、薬物乱用をする人がいなければ、売る人も作る人もいない世の中になるはずだ。違法薬物に手をだした若者の中

には、その危険性や依存性を知らなかった、又は薬物乱用はいつでも止められるという安易な気持ちがあったとアンケートに答えている。このような若者がでないようにするには、子供の時からその危険性を教えていかなければならない。その為にも我々ライオンズクラブの果たす役割は大きいというお話をされ、非常に勉強になった認定講師養成講座でした。



## 被災地支援LCIFからの車輛贈呈式

東日本大震災の被災地復興支援を目的として、11月28日に医療関係に使用する車両3台を県と陸前高田市に寄贈した。

県立宮古、高田両病院には患者輸送用車両と訪問診療車の2台、市国保広田診療所には車い

す付きの訪問車両1台の3台が寄贈された。

贈呈式は県庁前で行われ、吉田昭夫ガバナーが達増拓也知事に目録を渡した。吉田ガバナーが「早期に復興することを願う」と期待したのに対し、達増知事

は「大震災発生以降、多大な支援にお礼申し上げる。本格復興に弾みをつける」と感謝した。

同日は高田病院への車両1台が納車され、残る2台は順次納車される。

(岩手日日新聞の記事より)



## 被災LC「今だから話せる…」

被災地の皆様に、記憶に残しておきたいことなどを書いていただきました。いつまた起きるかしのない災害への備えの一助としていただければと思います。

## 今だから話せること

釜石リアスライオンズクラブ L.金野 光宏

あの震災直後の3月4月は特別寒い年でした。私の自宅は辛うじて津波の被害から逃れ、私と女房、長男長女の家族、兄貴の家族大人7人孫5人が電気も水道も無い家で避難生活をしていました。何とか井戸でも掘り風呂に入れたいと思い、頭に浮かんだのが高校の同級生で同じバレー部で青春を過ごした友人児玉の顔でした。卒業後盛岡でボーリングの仕事をしていたので、彼なら何とかなると思ったのです。早速翌日盛岡の業者が4トントラックに機械を満載に連れて来てくれました。

3日目で庭先からきれいな地下水が吹き上がりました。児玉も2回程食料を買い込み来てくれて「金野生きていたんだなあ」と言ってくれたあの顔が忘れられません。

仲間のボイラー屋である高橋ライオンがかけつけポンプとボイラーを設置してくれました。大家族で風呂に入ったときの感激は忘れません。又児玉からは「井戸掘り代もいらなそうだ」と言う配慮もあり朋友とは本当に良いものだなあとつくづく思いました。

震災より3年7ヶ月が過ぎたある日「児玉さんが亡くなったようだ」と高橋さんからの電話、「えっ」と絶句して、とにかく矢巾の家に女房と共につけ、留守だったので玄関先でたまた手を合わせ日黙を続けました。

隣りの奥様が出て来て大方の話しを聞きました。児玉は昨年8月21日末期の食道癌で亡くなり、奥様はいち早く夫の手術の出来ない余命3ヶ月の病状を医者から聞き出した途端極度のうつ病に落ち入り5月21日自らの命を断ったとのこと、一人息子の英樹君からの手紙と父の遺言である手紙までそえられて届き、それで一部始終が分かりました。

今はただ御二人の御冥福と英樹君の家族を見守って上げるように祈るのみです。

お盆になったら彼の墓まいりに会いに行きます。



在りし日の朋友「児玉氏とご家族」



ライオンズクラブ国際協会332-B地区  
第27回 国際平和ポスターコンテスト  
**審査結果**

2014 - 2015年 コンテストテーマ  
**「平和・愛・理解」**



最優秀賞



及川 瑞歩さん

(奥州市立東水沢中学校1年・水沢中央LC推薦)

国際平和ポスター・コンテスト審査会総評

子ども達の笑顔が一番です。この度、「平和・愛・理解」のテーマのもと小学校高学年から中学2年生が描き、寄せられた作品76点を審査させていただきました。いずれもテーマについてよく理解し、深く考えて一所懸命に取り組み、細かいところまで丁寧に描いた作品が数多く感心した次第です。なかでも可愛らしい子ども達が手をつなぎ微笑んでいる光景は、表情豊かでほのぼのとした暖かさを感じさせる素晴らしい作品でした。他にも世界全体を意識して、人種や国を超えた友情や愛情を感じさせる作品や戦争の無い平和な世界を願う気持ちが良く伝わる作品がありました。色合いは、淡い色や明るめの作品が多く、未来に向かって前向きに生きて行こうという意思も感じられました。画材は、水彩絵の具のほかには色鉛筆、クレパスのような材料を使って丁寧に仕上げていました。

子ども達がこのような活動に参加することは、非常に意義あることだと感じています。視野を広め、物事を深く考え、それを絵画などの作品に表現するということは、子ども達が成長するうえで、感性や生きる力を育てる大切なものだと確信しています。

今後もこのような活動を続けていただければ幸いです。  
盛岡工業高校美術教諭 土澤典雄



優秀賞



那須川 莉帆さん

(盛岡市立土淵小学校6年・盛岡南LC推薦)



菊池 花さん

(北上市立江釣子小学校6年・江釣子LC推薦)





ガバナー特別賞



野辺地 風香さん  
(二戸市立福岡小学校6年・二戸LC推薦)



玉澤 愛渚さん  
(花巻市立南城中学校1年・花巻LC推薦)



キャビネット特別賞



神山 真柚さん  
(二戸市立金田一小学校6年・二戸LC推薦)



鈴木 莉々菜さん  
(盛岡市立青山小学校6年・盛岡観武LC推薦)



審査委員長特別賞



浅沼 佳奈さん  
(花巻市立南城中学校1年・花巻LC推薦)



佳作



阿部 結衣さん  
(金ヶ崎町立金ヶ崎中学校1年・金ヶ崎LC推薦)



菊池 萌乃葉さん  
(紫波町立紫波第1中学校1年・紫波LC推薦)



熊谷 恵利さん  
(山田町立大沢小学校6年・陸中山田LC推薦)



三浦 藍理さん  
(八幡平市立西根中学校2年・西根LC推薦)



佐々木 真彩さん  
(金ヶ崎町立金ヶ崎小学校6年・金ヶ崎LC推薦)

# 332複合地区青年アカデミー委員会設置勉強会 報告

キャビネット副幹事 L.川村 勇司 (盛岡中津川LC)

2014年11月18日(火)13時よりホテル法華クラブ仙台にて332複合地区青年アカデミー委員会設置勉強会が開催されました。

330-C地区第二副地区ガバナーL.濱野雅司氏、330複合地区青年アカデミー委員会委員長・330-C地区元ガバナー・名誉顧問L.中村泰久氏の2名を講師にお迎えし、竹田明332複合地区ガバナー協議会議長はじめ役員他各地区より23名の参加となりました。

当日は濱野Lより、約5年前に337-A地区にて若手メンバーのネットワークから青年アカデミー委員会が発足し数々の「若手フォーラム」などの経験を通じて各地にアカデミー委員会が設置され

てきた経緯やクラブ外のメンバーとの交流を通じてライオンズの仲間を増やし活動の楽しさや素晴らしさを知ってもらう事で若手メンバーの意識の向上やフォロー及びリテンションを図る事を目的に創られたことなど「青年アカデミー委員会の生い立ちとその概要について」ご講演を頂き、引き続き中村Lよりライオンズへ入会して5年以内に退会する人が50%もいるという現状からどのように退会防止に繋げるといふ問題意識をもち委員会活動を行い、実例として「若手フォーラム」の内容など「青年アカデミー委員会の現状と実例について」及び「問題点

と今後の展望について」ご講演頂きました。

ご講演の後、各地区の参加者より会員拡充について各クラブの現状や問題点、事例などを発表し共有が行われました。

勉強会の後、講師2名も参加した懇親会が開催され、更なる意見交換が交わされました。

各青年アカデミー委員会が設置によって、若手メンバーの横のネットワークが出来、その後のライオンズ活動への積極的な参加や自らの仲間のリテンションに繋がっていくのではとこの勉強会に参加し強く感じました。



# 『ライオンズクラブ 献血推進研究会参加報告』

北上国見ライオンズクラブ  
幹事 L.佐藤 好徳

北上国見LCは1976年に結成、今年38年を迎えます。結成二年後に第一回献血例会として献血事業に関わって今年で36年になります。永きにわたる継続事業として引き継がれ、会員皆がクラブ主要アクティビティとして積極的に協力し、会員による献血は勿論ですが、献血会場では、手づくりのプラカードを掲げ市民への呼びかけを継続して行っております。

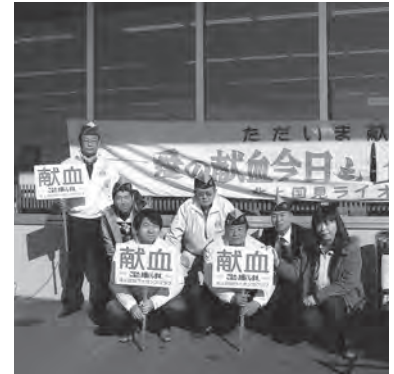
岩手県では献血バス一台当たりの献血人数が約37人、全国で下位から5番目との報告がありました。当クラブが呼びかけした時の献血人数は50人を超える時もあり、我々の活動が少しでも役にたってるのだ！と感じました。

毎月、日赤岩手県支部北上支部からの配車日程の連絡を受け、協賛（記念品提供）を継続して

まいりました。北上地区では今年度から成分献血が行われなくなり、協賛回数もすっかり減少しました。多い時には成分献血だけで年間10回以上の協賛の時もありました。

当クラブ会員は57名ですが、全員献血可能かといえばそうでもなく、献血に協力できる会員はほんの数人です。献血したいができない！この歯痒い思いは休日返上で献血会場に赴き、横断幕を掲げ、ライオン帽を被りプラカード掲げながら、買い物客へ必死に呼びかけを実施してまいりました。特に買い物客でにぎわう市内さくら野百貨店・北上店とイオンタウン北上（マックスバリュ）での呼びかけ活動へは毎回7～8人の協力をいただいております。

記念品は、過去に「洗剤・ハンドソープ・ボックスティッシュ・



栄養ドリンク等々」と色々提供しましたが、卵が一番喜ばれるとの事で、ここ数年は北のたまご（6個入り）1パックを協力者へ進呈してまいりました。

クラブ結成以来36年、継続しての献血事業、過去には長年にわたる努力が認められ、1986年7月「厚生大臣感謝状受賞」・1998年8月「厚生大臣表彰受賞」を頂いております。今回の研究会に於いては、前沢LC様・江釣子LC様と当クラブの3クラブに赤十字血液センター所長様より感謝状を頂きました。心より感謝申し上げます。会員一同これを励みに今まで以上に頑張っております。

継続は力なりと申します。クラブ役職の任期は1年ですが、献血推進にはクラブ一丸となり今後もしっかりと次期へ引継ぎをしてまいります。



# デッカイ感動！ デッカイ夢！ デッカイ未来！



## 住田LCの「保育園の栗拾い」について

住田ライオンズクラブ L. 紺野 康夫

**青**少年の健全育成は住田LCの歴代会長の重点目標の一つですが、その一環として世田米と有住に「ライオンズの森」(栗林)の栗拾いとして、約30年前から初めて現在まで継続され園児達に大変喜ばれております。

世田米(72名)と有住(52名)の両保育園の栗拾いは、同日、同時刻にそれぞれの「ライオンズの森」で行われますので、会員も5～6人ずつ二手に分かれて分担をします。

今年は、10月7日10時より行われ、会員達は9時前に集合し、危険な場所や、動物など安全を確認(以前は爆竹も)をします。

栗の不作や食害などで不足した場合に、園児たちに十分に行き渡るように購入した栗を園児達に内緒で木の下に撒いて準備をします。

やがて子ども達がビニール袋を持って到着。「ごあいさつ」の後、一斉に林の中に入り先生や、会員にサポートされながら栗拾いが始まり、40分ほどで事故も

なく無事終了。生まれて初めて自身で収穫した食材の入った袋を手をニコニコしながら帰って行きます。

短い時間でしたが園児達と行動を共にして仲良しになり、童心に帰り元気をもらい楽しんだのは、むしろ我々会員だったのかもしれない。

園児達のデッカイ未来に

「We Serve！」



## ベースを抱きしめて



岩手県出納局主事 星 ゆきこ

東北の冬はとてとても長い。

そして、とてとても厳しい。

3年9か月前の4月も、春まだ遠く寒い寒い日が続いていた。

わたしは宮古の避難所にいた。

東日本大震災から一ヶ月後だった。

「子供達に笑顔を」ということでボランティアを立ち上げて県外の小児科の先生達と一緒に足を運んだのだった。

「LIVEが始まるらしい」とボランティア仲間が言った。

避難所の片隅に目をやるとマンドリンシンガーの清心さんとベースの耕平さん、そしてピアノの牧さんがリハーサルをしていた。彼らもまた「音楽で癒したい」という思いから来ていたのだろう。

みんなジッとしていられなかったのだろう…。

全てを失って途方に暮れているみんなの思いを受けとめることは出来ないと知りつつも何もせずにはいられないのだ。

奇遇にも自分が作詞をした「ココロの風」をマンドリンシンガーの清心さんが歌っていることから私は彼らを良く知っていた。言葉こそ交わさなかつ

たが、お互いに複雑な思いを重ねた。LIVEの中でココロの風を歌うということ急遽私も手話で歌うことになった。

ココロの風のメロディが流れたとき、ボランティア仲間があらかじめみんなに配っていたシャボン玉が飛んだ。泣きながら吹いているおばあちゃん…笑いながら吹いている子供達…無心になって吹いているおじいちゃん。

避難所いっぱいたくさんのシャボン玉が飛んだ。

天井まで飛んだ。キラキラしながら飛んだ。

まるで星になった人たちの魂がそこにあるかのように。

そんな切なくも悲しいLIVEが終わった時、ベースの耕平さんが、私を呼んだ。ここに触れてごらんと。

そうっと触れたら耕平さんが弦を弾いた。

はじめは一本一本ゆっくりと優しく。

私と同じぐらいの背丈ほどあるベースを、そうっと抱きしめた。

耕平さんの指が優しく、そして強く弾いた。

「ココロの風」

ふいに涙がとめどなくあふれた。

私は聴こえない。両耳がまったく聴こえない。

それなのにまるで私の心の中を呼び起こすかのように

私の心のひだを一枚一枚優しくめくるかのように

その力強くも優しい音色は、私をそうっと抱きしめてくれた。

震災直後、拝命していたキャビネット副幹事の仕事もままならない頃のことです。私は仲間と共に被災地を訪れ、慰問演奏するバンドでコントラバスを担当していました。その日、被災地のボランティアの中に星ゆきこさんがいらっしゃいました。星さんは聴覚障害者で、障害者支援ソング「ココロの風」の作詞者です。私は彼女にコントラバスに触れて欲しいとお願いしました。聴覚障害者の心の中にもメロディとハーモニーがあると、長い間抱いていた気持ちを思い切って打ち明けたのです。

盛岡中津川ライオンズクラブ

L.鈴木 耕平



# 11月のアクティビティ

1R1Z	
盛岡LC	—
盛岡不来方LC	12日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト 27日 LCIF\$20献金
盛岡中津川LC	1日 南部藩墓地清掃活動 27日 LCIF\$20献金
盛岡観武LC	1日 世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕 4日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト 6日 暴力団追放県民大会・暴力団追放盛岡市民決起集会 7日 献血推進活動 20日 小鳥の巣箱点検・清掃 25日 LCIF\$20献金
盛岡南LC	6日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト 6日 LCIF\$20献金
滝沢LC	13日 「全日本小学校バンドフェスティバル」支援 25、27日 ひかりの箱募金 7日 LCIF\$20献金
玉山姫神LC	26日 献血推進活動
1R2Z	
岩手LC	7日 献血推進活動 20日 スポーツ少年団協賛金拠出 21日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金 6日 岩手県暴力団追放県民大会
二戸LC	16日 東日本大震災被災者支援「かき小屋」ツアー 19日 LCIF\$20献金 27日 二戸市社会福祉大会 1日 薬物乱用防止教室
西根LC	3、14日 八幡平市市民憲章協議会総会、研修会 6日 LCIF\$20献金 6日 ひかりの箱募金 14日 LCIF\$1000献金 19日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト 17日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金
安代LC	16日 歳末たすけあいチャリティ芸能大会 17日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
2R1Z	
花巻LC	1日 第37回少年剣道親善試合 6日 暴力団追放県民大会 21日 ごふし苑生との昼食交流会 21日 LCIF\$20献金 25日 LCIF\$20献金
紫波LC	25日 ひかりの箱募金 25日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
石鳥谷LC	10月8日 世界ライオンズ奉仕デー清掃活動 25日 LCIF\$20献金 28日 薬物乱用防止講座(石鳥谷中学校)
大迫早池峰LC	4日 歳末たすけあい芸能大会 4日 第37回少年剣道親善大会
花巻東LC	21日 LCIF\$20献金
東和猿ヶ石LC	10日 LCIF\$20献金 5日 ライオンズ庭園の手入れ 8日 復興支援買い物ツアー
矢巾LC	21日 チャリティバザー・益金を社会福祉協議会に寄贈 26日 ひかりの箱募金
2R2Z	
北上LC	10月1~31日 資源回収リサイクル 6日 LCIF\$20献金 21日 献血推進活動 25日 ひかりの箱募金 23日 総合運動公園 花壇整備 25日 大槌児童 夏油高原招待バスツアー
和賀LC	10月9、11日、28日 資源回収リサイクル 10月9、11日、19日 献血推進活動3回 18日 LCIF\$20献金 18日 ひかりの箱募金 18日 「ダム、セッター。」国連支援募金
北上国見LC	1日 山百合の植栽 2日 早朝清掃奉仕 14、24日 献血推進活動 19、25日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金 28日 ひかりの箱募金
江釣子LC	10月16日 資源回収 ~6日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト 9日 献血推進活動 14日 LCIF\$20献金 28日 ひかりの箱募金
3R1Z	
水沢LC	2日 献血推進活動 5日 LCIF\$20献金 15日 水沢フラワーロード全体作業 5日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金
江刺岩手LC	9、15日 第21回江刺警察署杯さわやか少年野球大会 18日 ひかりの箱募金 27日 江刺声の広報に寄付 16日 献血推進活動 1日 白梅の園、福祉の里まつりに協力 2日 スポニチ奥州前沢マラソン協力 25日 ひかりの箱募金 25日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金
前沢LC	6、12日 薬物乱用防止講演会 水沢中学校、水沢南中学校 15日 水沢フラワーロード全体作業 21日 LCIF\$20献金 28日 ひかりの箱募金
水沢中央LC	2日 第60回金ケ崎町1周駅区競争大会 9日 献血推進活動 13日 金ケ崎町社会福祉大会

金ケ崎LC	20日 東日本大震災復興支援「大槌の子供たちに夢と希望を」 21日 LCIF\$20献金
胆沢岩手LC	—
3R2Z	
一関LC	3日 第33回一関地区柔道選手権大会 20日 歳末たすけあい寄付 28日 LCIF\$20献金
平泉LC	5日 薬物乱用防止講演会 市内小中学校4校 5日 ひかりの箱募金 5日 LCIF\$20献金 10日 薬物乱用防止教室 20日 ライオンズ文庫 長島小学校へ図書カード寄贈 16日 ライオンズ杯ソフトボール大会 25日 LCIF\$20献金 26日 ひかりの箱募金
花泉LC	1~2日 沿岸部・健全育成スポーツ大会 9日 月一努力奉仕活動 9日 レオクラブ復興支援活動 11日 ひかりの箱募金 13日 LCIF\$20献金 22日 老人ホーム「福光園」慰問
一関中央LC	10日 果箱清掃メンテナンス
4R1Z	
千厩LC	19日 献血推進活動 19日 LCIF\$20献金 27日 国道284号線沿い清掃奉仕 23日 ほのほの寄席 20日 LCIF\$20献金 21日 ひかりの箱募金
大東岩手LC	11日 チャリティ事業益金「いわてまなび希望基金」へ寄附 10日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金 10日 ひかりの箱募金 10、18日 献血推進活動4箇所 18日 学童通学路 清掃奉仕
東山LC	1日 ひかりの箱募金 20日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金
藤沢岩手LC	21日 直接献血 21日 LCIF\$20献金
川崎岩手LC	10月24日 復興チャリティコンサート協力 18~19日 いちのせきハラミ焼きなじよたっぺ隊支援 11日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金
室根LC	—
4R2Z	
大船渡LC	18日 チャリティランドゴルフ大会益金を綾里中学校に贈呈 25日 LCIF\$20献金
陸前高田LC	25日 LCIF\$20献金
住田LC	—
大船渡五葉LC	29日 優良従業員表彰 29日 LCIF\$20献金
5R1Z	
宮古岩手LC	9日 宮古サーモンハーフマラソン 14日 「大熊手奉納まつり」実行委員会 16日 献血推進活動 16日 宮古市社会福祉大会に参加 20日 LCIF\$20献金 21日 ひかりの箱募金 22日 少年防犯ふれあい綱引き大会協賛 25日 LCIF\$20献金
久慈LC	2、5日 レディの会 奉仕活動 6日 暴力団追放県民大会 7日 ペットボトルキャップをエコキャップ推進協会に送付 16日 献血推進活動 16日 宮古市社会福祉大会に参加 20日 LCIF\$20献金 27日 ひかりの箱募金
陸中宮古LC	—
田野畑LC	—
岩泉龍泉洞LC	4日 児童生徒集団登校 交通安全運動 18日 献血推進活動
5R2Z	
釜石LC	10月31日 桜の植樹 1~2日 商工祭レオコーナー開設 18日 ひかりの箱募金 18日 LCIF\$20献金 19日 L.L.奉仕活動 29~30日 ライオンズカップ少年サッカー交流会
遠野LC	19日 リサイクル品の回収 6日 熊野神社清掃活動
釜石リアスLC	15~16日 釜石リアスLC釜石地域中学校バスケットボール大会 17日 LCIF\$20献金 19日 使用済み切手 1000枚送付 19日 星座石案内看板修復
大槌LC	20日 金ケ崎LC大槌町への支援サポート 8日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト審査会 20、25日 LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金 26日 ひかりの箱募金
陸中山田LC	—
ライオネスクラブ	
西根LS	1日 薬物乱用防止教室 13日 LCIF\$20献金 19日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト表彰式
レオクラブ	
盛岡LEO	1日 青山児童公園落葉清掃
早池峰LEO	2日 「はやちね子供課外授業」運営手伝い
石鳥谷LEO	—
北上LEO	—
一関二高LEO	9日 レオ復興活動支援
釜石LEO	—

# 浪漫に馳せて！

地区ガバナー L. 吉田 昭夫  
(盛岡中津川LC)

舟に刻みて剣を求む(古代中国・呂氏春秋より)

「時勢の移り変わりに気づかず、いつまでも昔どおりのことを守っている愚かさ」

今年はいよいよ日本から34年振りに山田實紘国際会長が送出されます。日本ライオン諸氏は一片の蟠りもなくこの榮譽にエールを送ろうではありませんか。

いま日本ライオンズは国際的な潮流から取り残されそうになっている。どうしてか、そのことは日本ライオンズのアイデンティティを語るとき、垣間見ることが出来る。つまり日本の標準と国際標準のギャップの解消にある、それはステータスクオにこだわり過ぎてはいないか、これから脱却し積極的なイノベティブな感覚行動を持つべきである。

国際会長ジョープレストンは奉仕・会員増強・クラブを強化・リーダーシップ・独創力・パートナーシップ・決意刷新・分け与えること・勇気と信念、これらのことを通じて誇り

を高めよう！これがスローガンです。

私は特にも、いま日本ライオンズにおいては喫緊の課題として会員増強があります。(特に家族会員)「Ask1 アスクワン」「一人を誘おう」の実行です。“数は力”であり、We Serveの原点です。

これからのクラブのあり方は、“あなたのクラブ。あなたのやり方で！”例会を初めとし、これからのクラブはこうでなければならない。これがいまの国際協会地区及びクラブ行政部の指導です。これは決して過去のあり方を否定するものではなく、むしろ過去があって現在、そして未来があります。正に“温故知新”の精神です。100周年、200年に向け、ロマンをいただき前進しましょう。

2014-2015年度332-B地区アクティビティスローガン  
青少年健全育成

— デッカイ感動!デッカイ夢!デッカイ未来!—

会員動向	
11月 新入会員一覧	
クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
盛岡LC	佐藤 仁志
盛岡中津川LC	井上 洋西
盛岡観武LC	根澤 早苗
盛岡南LC	荒川 真行
	市丸 美沙
	小西 司
花巻LC	阿部 純子
	福岡 美津江
花巻東LC	菅原 久美雄
北上LC	小瀬川 志津子

北上LC	齊藤 明
	田鎖 祥子
	中野 千代子
和賀LC	武田 結芽
	武田 凌太
水沢中央LC	安倍 マツノ
	及川 貴子
	及川 敏弘
	五嶋 京子
千厩LC	熊谷 昭枝
藤沢岩手LC	畠山 隆規
陸中山田LC	堀合 光子

11月 MJF\$1000献金者		
クラブ名	会員氏名	MJF回数
岩手LC	佐々木光雄	4
西根LC	八重樫 信	1
西根LC	工藤 每代	1
安代LC	種市 郁雄	1
北上国見LC	照井 寛幸	2
江刺岩手LC	佐藤 絢哉	1
前沢LC	千田 孝一	1
東山LC	渡辺 和敏	1
藤沢岩手LC	近江 育夫	2
室根LC	小山 征男	2
陸中山田LC	松永 和久	1

訃報

家族会員 千厩LC 故 L. 小野寺 繁代 享年74歳 11月2日ご逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

# アクティビティ フォトグラフ



玉山姫神LC

献血推進活動



西根LC

ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト



安代LC

ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト



花巻LC・花巻東LC合同

花巻市内少年剣道大会



紫波LC

ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト



矢巾LC

復興支援買い物ツアー



水沢中央LC

薬物乱用防止講演会



金ヶ崎LC

東日本大震災復興支援「大娘の子供たちに夢と希望を」



千厩LC

国道284号線沿い清掃奉仕



東山LC

チャリティコンサート益金「いわてまなび希望基金」へ寄附



宮宮岩手LC・陸中宮古LC合同

献血推進活動



遠野LC

熊野神社清掃活動

## 編集後記

ライオンいわての編集に携わって慌ただしく6ヶ月が経ちました。クラブ会員の皆様には原稿依頼などご協力ありがとうございました。大変感謝しております。編集委員がこんなに真剣に意見を交わし1から作り上げている事に驚きました。構成から写真1つ1つにも編集委員の想いが沢山入っている事を考えますとクラブ会員の皆様に隅々まで見て頂きたいと思っておりますので残りの期間の編集も頑張っていきたいと思っております。そのためにも来年もクラブ会員の皆様には寄稿や写真などお忙しい中ご協力をお願いすると思っておりますのでよろしくお願いいたします。それでは皆様良いお年をお迎え下さい。

編集委員 L. 小野寺平信

表紙写真：今年の終わりに及川瑞歩さんの明るい表紙をお届けできる事に感謝しつつ。この笑顔が332-B地区に、世界中につながりますよう。皆様、良い新年をお迎え下さいませ。 編集長 L. 松本征子

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

## ライオンいわて編集委員会

発行 2014年12月25日

発行人：L. 吉田昭夫（盛岡中津川LC）  
 編集長：L. 松本征子（盛岡中津川LC）  
 副編集長：L. 米澤俊夫（盛岡中津川LC）  
 編集委員：L. 高橋次郎（盛岡LC）、L. 前田秀男（盛岡不来方LC）、  
 L. 鈴木耕平（盛岡中津川LC）、L. 佐藤博藏（盛岡観武LC）、  
 L. 小野寺平信（盛岡南LC）、L. 千田幸一（滝沢LC）、  
 L. 中野昌明（玉山姫神LC）

印刷：川口印刷工業株式会社  
 事務局：〒020-0022 盛岡市大通3-6-12開運橋センタービル4-7号  
 TEL 019-621-1415 FAX 019-621-1420  
 E-mail : office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp